

〔医理化学用器具類浸漬用洗剤〕

NEOVALUE

ネオバリュー

クローム硫酸に代る浸漬用液体洗浄剤 《特に放射性物質及び生化学的汚染用》

ネオバリューは従来より使用されているクローム硫酸その他の強酸系物質や引火性及び毒性の強い石油系洗浄剤と違い、作業性が良く、優れた洗浄力を具備した、然も、廃液処理上の公害問題を惹起させない、高性能で経済的な洗浄剤です。

ネオバリューは、主成分として高級アルコール系非イオン界面活性剤、良質な特殊の両性界面活性剤及びカチオン界面活性剤の三者を効率よく配合し、此らに安全性の高い溶剤及びビルダー、殺菌剤などの添加剤を含有させたアルカリ性タイプの浸漬用液体洗浄剤です。

ネオバリューはガラス、金属、陶磁器、その他の無機質材料及び各種プラスチック、樹脂などの高分子有機材料はもとより、脂肪質、血液、血清、染料及び顔料、液、各種色素(天然、合成)、ホルモン、排膿、蛋白質を完全に除去する洗浄作用を有し、加えてアイソトープ、その他の放射性物質汚染を完全に除去し清浄性を保つほか、強力な各種の細菌類、かび類などの微生物汚染を減殺し、制菌力を付与することでもできるもので、病院、大学、研究試験機関、特にファインケミカルを取扱う化学工業(例・石油関連製品、医薬、農薬、化粧品、繊維製品、飲食品など)など広範囲な分野で使用されている医理化用器具類に浸漬処理を介して使用する液体洗浄剤です。

ネオバリューの特徴

①**低公害性及び安全性**／**ネオバリュー**はリン酸塩及びABS、LASなどの界面活性剤を全く含有しておりませんので、河川を汚染する元となるスライム、藻の繁殖を防ぎ生分解性も高いので、水質汚濁防止法の制約をつけることなく、又、特定化学物質障害予防規則並びに毒物取締法などに関係ある安全性の問題、人体への毒性の心配は全くなく、安心して御使用いただけます。

②**強力な洗浄作用**／**ネオバリュー**は各種研究施設、大学、検査所などの特に放射性物質の汚染、生化学的物質の汚染に対して、卓越した洗浄作用を有しております。
洗浄力の老化性はPHが8.0以下になったときを目安に、新しい液とのお取換え下さい。

③**経済性**／**ネオバリュー**は繰り返し再使用が可能であり、又適当に水で希釈しても効果が実質的に変わることが少ないので経済的です。

④**蝕刻性、損傷性**／**ネオバリュー**はガラス器具類、並びに医療器具類などを蝕刻したり損傷することはありません。

⑤**すすぎ性**／**ネオバリュー**は洗浄後のすすぎ性が抜群であり、残渣による汚染、副作用などの心配は全くありません。

⑥**殺菌、消毒作用**／**ネオバリュー**は特殊配合により殺菌及び消毒作用を積極的に推進することが出来ますので、此らを本来の目的として使用することも可能で、併せて制菌性を付与する特性を具備しております。

ネオバリューの使用方法

①洗淨液の作成／ネオバリューは洗淨目的によって、濃度を次のように適宜調節して下さい。

被 洗 淨 物 質	大体の濃度	水 1ℓに対して	洗 淨 時 間
普通の汚れ（血液、血清、脂肪質、ホルモン、有機溶媒、蛋白質、マジックインキ、コレステロール、アイソトープ、ワセリン、石油）	2～5%	20～50ml	30分～1晩浸漬
頑固な汚れ、高分子量の蛋白質など、シリコン、グリス、その他各種ポリマー、ペイント類	10%以上	100ml以上	1晩浸漬

洗淨時間を短縮する場合は、煮沸洗淨が適当です。（分単位）特にピペット洗淨には5%濃度で使用の場合同一液で1ヶ月以上使用出来ます。

②すすぎ性／ガラス器具（試験管類）の水洗い試験は次の通りです。（PHの変化により表示したもの）

洗 淨 液（5%）	PH	11.3
水 洗 い 1回目	PH	8.3
2回目	PH	7.1
3回目	PH	7.0
4回目	PH	7.0
水 道 水	PH	7.0

測定法はネオバリューの5%洗淨液を5ℓに試験管50本を入れて2分間浸漬し、その液を捨て、次いで水道水5ℓを入れ、これを4回くり返し、その都度のPHをJIS Z8802に依り測定したものです。

尚、すすぎの場合、最後のすすぎは直接精製水を用いるか、又は水道水での水洗の後、約1%の塩酸ですすいでから精製水ですすぐのが好ましいです。

ネオバリューの性状

●外観：透明～淡黄色液体 ●比重(20℃)：約1.028 ●PH(原液20℃)：約12.15

①PH／3～5%水溶液：11.0～11.3 10%水溶液：11.8

②金属及び硝子の腐蝕性／銅、ステンレス、アルミニウム、亜鉛—鋼及び硝子の腐蝕性は次の通りです。

金 属、 硝 子 類	(平均重量)	ネオバリュー
ス テ ン レ ス (SUS-21)	20.2 g	- 0.08
純 ア ル ミ ニ ウ ム	25.5 g	0
軟 質 ガ ラ ス	7.5 g	-17.78
亜 鉛 — 鋼 (トタン)	5.7 g	- 1.06
銅	10.2 g	- 0.10

材料はすべて30mm×60mmプレートを用いて各々5%水溶液200ccに常温で7日間浸漬し、その減量をmgで表した。（-は減量の意味）

※原液を長時間直射日光などにあてますと変色することがありますが、洗淨能力等には全く変化はありません。
原液等が目等に付着した場合は流水、又は硼酸水等で洗い流してください。

ファイン株式会社

東京都品川区南大井3丁目8番17号
TEL. (03)3761-5147(代)